



名護高校だより

2018年 3月 22日
第20号
校長 大城 健

明日修了式、次年度も頑張ろう！ 73期生:国公立大76名合格!

今学年度、生徒達は本当によく頑張ってくれました。特に卒業生は大学合格のべ人数が約210名(私立大学の重複合格含む)で、その内、**国公立大学合格者が76名(後期試験合格千葉大学1名、群馬大学1名、琉球大学3名、名桜大学2名)**と過去最高の実績を残してくれました。また部活動においてもラグビー部、ソフトテニス部、駅伝部の県大会優勝はじめ、バスケットボール部、バレーボール部の活躍、文科系部活動においても生物化学部の全国大会出場など、文武両道を見事に実践してくれました。さらに国際理解教育においては、2年間にわたる県教育委員会指定研究を生徒・職員全員で取り組み、生徒の海外渡航挑戦、海外高校生との交流、発表会・講演会の実施、各種コンクール・コンテストでの数多くの受賞など大きな成果をあげることができました。この1年間、様々な取り組み、活動を通して生徒達は大きく成長したと思います。生徒達の頑張りがあったことはもちろんですが、先生方の指導、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力があったからこそ、生徒達は力を発揮することができました。そのことに対しまして深く感謝申し上げます。生徒の皆さん、次年度さらに成長していけるように、今年度以上に頑張ってください！



家庭学習時間(毎日) 全員が1時間以上プラス目標!

生徒の皆さん、これまで全体集会でも何度か話してきましたが、次年度は名護高生全員が、日々の家庭学習において、今年度よりも1時間以上長く取り組んでもらいたいと思います。もちろん3年生(現2年生)は、受験の年ですから「1時間」のプラスだけでは到底足りません。自分自身で計画を立てて、できる限り時間をつくって頑張ってください。また2年生(現1年生)は、少なくとも今よりは1時間以上多く家庭学習に取り組むように。全員がこの取り組みを行うことができれば、名護高校の学習の雰囲気が大きく変わります。その結果、名護高生全体の学力も飛躍的に伸びます。毎年本校生徒の6割以上が大学へ進学します。皆さんの奮起に期待します。また専門学校進学の皆さんにとっても進学後の学びに基礎学力はどうしても必要です。また就職においても試験を課す企業もあります。どの道に進むにしても学習は大切です。頑張りましょう!

明日「離任式」、先生方ありがとう!



3月は別れの季節。今年も多く先生方が名護高校を去っていきます。学習面、部活動、学校行事、生徒会活動など、これまで一生懸命生徒の指導にあたっていただきました。これまで生徒達が頑張れたのも、先生方の情熱溢れる温かい指導があったからこそです。先生方の熱心な指導は、生徒達の心の中にいつまでも残ることと思います。たいへん寂しい気持ちもありますが、「別れ」は致し方ありません。離任される先生方は、次の職場でまた力を発揮していただきたいと思います。残った職員は、4月にまた新しい職員を迎え、生徒達のさらなる活躍、本校のさらなる発展を目指して頑張っていきます。離任される先生方を紹介します。(敬称略)

- <教頭> 永山俊、比嘉聡 <国語> 新田真樹子、砂川拓真、野原由江、野原梨奈
- <数学> 島袋秀二、吉本加奈子、寺西隼人、喜屋武郁美 <英語> 辺土名章子、山口海乃、城間大輔
- <理科> 大隅大、名城敦志、高見伸江、與儀春樹 <地歴公民> 嘉陽宗史
- <体育> 辺土名斉朝、宇地原尚彦、荻堂克哉、浜川直洋 <音楽> 高江洲裕之
- <家庭> 新里聖子 <養護> 外間江利奈、宮城明生 <実習助手> 奥濱尚野
- <舎監> 糸数昌人 <事務部> 與那覇悠、玉那覇愛里、山川均



男子バスケットボール部 九州大会出場(3/17)

強豪延岡学園(今大会準優勝)に善戦! 全国レベルとの戦いで自信を深めることができました。

フロンティア科「探究活動」発表会!



3/20(火)フロンティア科による「探究活動校内研究発表会」が行われました。これは、2年フロンティア科の授業「文系探究(1単位)」「課題研究(1単位)」で生徒達が1年間取り組んだ研究テーマについて、その活動成果を報告するという取り組みです。体育館にテーマ毎に幾つかのブースを設け、各グループ毎にポスターセッション等を行いました。当日は普通科2年生も参観し、

探究活動発表風景

同級生の取り組みに熱心に聞き入っていました。発表テーマの例を幾つかあげると、(国語)「ファンタジーが愛される理由～非現実世界の入口～」(社会)「名護市を観光業で発展させるには」(英語)「発音で英語の世界観を変える」(理科)「屋部川における外来魚の研究 ～名護市で初確認、ソウギョ ゲットだぜ!～」(数学)「モンティホール問題について」など。